



自然教室に向けて、始動！

緊急事態宣言も明け、体育祭に代わる『太中スポーツフェスタ』や中体連も無事に開催され、学校の中にも活気があふれてきました。

さて、自然教室のスローガンも決まり、それに伴って新しい班や一人ひとりの係も決まりました。第一回の係会も先日行われ、いよいよ自然教室に向けての活動が始まったという実感がわいてきたのではないのでしょうか。

自然教室のスローガンは『try.tri.try!!!～目標に向かって団結し、挑戦する～』です。ス

ローガンの掲示物には、学年全員の自然教室への『目標(tri)』を書いてもらって廊下に掲示しています。みんなの思いをそれぞれが受け取り、お互いを尊重しあって、素晴らしい自然教室を創りあげてほしいと思います。



席替えのルールと班での協力

自然教室の取り組みの中に『班決め(席替え)』がありました。そのために、まず学級で席替えの意義を知る学活を行い、その学活の中で各学級から席替えのルールを提案してもらいました。それを基に実行委員たちが話し合っ

席替えのルール

- 1年間でクラスの全員と同じ班になる。
- 学びが深まる席の配置にする。
- 席替えの後、マイナス発言をしない。

合ったのが、右の『席替えのルール』です。このルールに基づいて作られた班で、6月24日(木)の学活には、『人間コピー』という活動をしました。廊下に貼ってある絵を見に行き行って言葉だけで説明する人、友だちの説明の内容をまとめる人、そしてみんなの言葉だけを頼りに絵を描く人と分担を決めて、それぞれが自分の役割をしっかりと果たすなかで、誰もが一枚の絵を完成させた達成感と同時に、協力することの大切さや言葉だけで思いを伝えることの難しさを実感できたのではないかと思います。

この活動で感じたことや学んだことを、これからの生活に生かしていきましょう。

知ることの大切さ

6月28日(月)の学活で、あさかぜ学級の学級開きを行いました。

あさかぜ3組担任の古賀先生から、童謡『しゃぼん玉』の歌詞を例に、物事を一面だけで判断すると『思い込み』や『間違っ

た認識』が起きるといことと、そうならないためには、自ら学び正しい知識を身につけ正しい判断ができるようになることが大切だと教えていただきました。そして、あさかぜ1組担任の永野先生からは、誰にでも不得意なことがあって、得意なことを伸ばしたり不得意なことを補ったりするためのお手伝いがしてもらえる場所があさかぜ学級であることや、今まで詳しく知らなかったあさかぜ学級の具体的な活動や授業の内容などを紹介していただきました。

知らないこと(無知)が偏見や差別を生む源となります。これから皆さんが出会うさまざまな新しい物事に対しても、自分の目や耳で真実を確かめて、正しい知識を基に判断し、正しい行動ができるようになってほしいと思います。



保護者のみなさまへ

緊急事態宣言が解除されたことにより、さまざまな学校行事が再開され始めました。しかし、新型コロナウイルス感染に対する『まん延防止等重点措置』は7月11日までとなっているため、まだまだ学校行事を元通りに行うことが難しく、学年職員一同歯がゆい思いをしているところ

です。そんな中ではありますが、感染防止対策を十分に行った上で、自然教室の保護者様への説明会を7月9日(金)に開催する運びとなりました。説明会では、日程及び活動内容や費用・アレルギー及び感染予防対策等について説明を行う予定です。お忙しいこととは存じますが、万障繰り合わせの上参加していただくようお願いいたします。

また、7月26日(月)より三者面談を行います。日程につきましては担任が調整の上、7月9日(金)までにはお子様を通してお知らせする予定ですので、こちらについても保護者の皆様の参加をお願いいたします。なお、面談時間は20分程度となっております。短い時間の中で実のある時間にするためにも、質問や相談などありましたらあらかじめメモ等にまとめていただいたうえで来校していただくことをお願いします。併せて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策についても、三者面談の日程プリントに記載いたします内容を熟読の上、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。